

第7号様式（京都府地球温暖化対策条例施行規則第23条関係）

第1号様式（京都府再生可能エネルギーの導入等の促進に関する条例施行規則第3条関係）

特定建築物排出量削減計画書 兼 特定建築物再生可能エネルギー導入計画書

(宛先) 京都府知事	令和 2 年 4 月 24 日
住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地） 大阪府大阪市天王寺区上本町6-5-13 東京都港区東新橋1-5-1 大阪府大阪市北区中之島二丁目2番7号	氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名） 近鉄不動産株式会社 取締役社長 倉橋 孝壽 パナソニック ホームズ株式会社 都市開発支社支社長 大河内 潤 J R西日本不動産開発株式会社 代表取締役社長 國廣 敏彦

工 事 の 種 別		<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築			
工 事 着 工 予 定 年 月 日		令和 2 年 5 月 18 日			
工 事 完 了 予 定 年 月 日		令和 4 年 2 月 5 日			
特定建築物 の 概 要	名 称	(仮称) 長岡京市神足稲葉マンション計画			
	所 在 地	京都府長岡京市神足稲葉1番2の一部、神足焼町1番3			
	構 造	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造	階 数	地上 13階地下 階	
	敷 地 面 積	平方メートル 14,745.62	高 さ	メートル 38.83	
	建 築 面 積	平方メートル 3,865.47	床 面 積 の 合 計 (増築部分の床面積)	32,451.78 平方メートル (平方メートル)	
	用途別の床面積	住 宅	32,451.78 平方メートル		
		ホ テ ル 等	平方メートル		
		病 院 等	平方メートル		
		物品販売業を営む店舗等	平方メートル		
		事 務 所 等	平方メートル		
学 校 等		平方メートル			
飲 食 店 等		平方メートル			
集 会 所 等		平方メートル			
工 場 等	平方メートル				
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果		サステナビリティランキング BEE = 1.5 「A」			

第7号様式（京都府地球温暖化対策条例施行規則第23条関係）

府内産木材等の使用	府内産木材等の種類と使用量	①第11条の2第1号ア該当木材等 ②第11条の2第1号イ該当木材等 ③第11条の2第2号該当木材等 ④第11条の2第3号該当木材等 府内産木材等の使用量の合計量 (①+②+③+④)	54.73 立方メートル 立方メートル 立方メートル 立方メートル 54.73 立方メートル
	使用する用途	壁下地材	
	府内産木材等の使用基準量		54.24 立方メートル
	当該建築物における木材の使用量の合計量		54.73 立方メートル
	木材が使用可能な居室の合計面積		19,270.42 平方メートル
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置		概	要
<input checked="" type="checkbox"/>	外壁、屋根又は床の断熱	屋根に露出アスファルト防水(断熱工法、グレコート) 断熱材:A 種硬質ウレタンフォーム保温板(2種1号)を使用	
<input type="checkbox"/>	窓の断熱又は日射の遮蔽		
<input checked="" type="checkbox"/>	エネルギー消費効率の高い設備の導入	エコジョーズを採用	
<input type="checkbox"/>	環境への負荷が少ない材料の利用		
<input checked="" type="checkbox"/>	節水型設備の設置	キッチン水洗に節水器型を採用	
<input type="checkbox"/>	雨水、雑排水等の利用		
<input checked="" type="checkbox"/>	耐用年数が長い材料及び設備の利用	給排水配管に硬質塩化ビニル管を使用	
<input type="checkbox"/>	建築物の維持管理の容易性に対する配慮		
<input checked="" type="checkbox"/>	緑化の実施	できる限りの緑地を敷地内に配置	
<input type="checkbox"/>	その他		

注 1 該当する口には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる資料を添付してください。

3 「府内産木材等の使用基準量」には、第22条第3項の規定により算出した数値を記入の上、その算出の根拠となる資料を添付してください。

第1号様式（京都府再生可能エネルギーの導入等の促進に関する条例施行規則第3条関係）

再エネ設備の導入	再生可能エネルギーを利用するための設備の種類	年間で利用可能な再生可能エネルギーの量
	①太陽光	43,629 メガジュール
	②風力	メガジュール
	③水力	メガジュール
	④地熱	メガジュール
	⑤太陽熱	メガジュール
	⑥バイオマス	メガジュール
	⑦その他 ()	メガジュール
	再生可能エネルギーの利用量の合計量 (①+②+③+④+⑤+⑥+⑦)	43,629 メガジュール
効率的利用設備の導入	再生可能エネルギーを効率的又は自立的に利用するための設備	概 要
	<input type="checkbox"/> 蓄電池	
	<input type="checkbox"/> エネルギーマネジメントシステム	
	<input type="checkbox"/> その他	

注 1 該当する口には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、導入する再エネ設備又は効率的利用設備の内容が分かる書類を添付してください。